

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>

(お知らせ)



令和4年9月27日
陸上幕僚監部

令和4年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和4年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 期間

令和4年10月1日(土)

3 場所

日出生台演習場及び米空軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸将 まえだ ただお
前田 忠男

5 訓練実施部隊

第1空挺団

6 特色

- (1) 令和4年度、第3回目となる国内における米空軍機を活用した降下訓練
- (2) 日出生台演習場において米空軍機からの降下訓練(自由降下)を実施
- (3) 平素から実施している空自機からの降下訓練も同一の時期・場所を実施

7 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を十分に講じて参加
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、事前に準備した施設に隔離してPCR検査等を受検させるとともに、濃厚接触者と疑われる隊員を速やかに特定・隔離して感染拡大を防止
- (3) 陽性者が発生した場合は、所在地域の保健所の指導等に基づき隔離するとともに、重症化した場合は、速やかに近傍の救急対応病院等に搬送